札幌市立

藤の沢小学校

【令和6年度 学校要覧

〒005-0849

札幌市南区石山528番地

TEL (011) 591-8158

FAX (011) 591-4937

https://www.fujinosawa-e sapporo



学校経営方針

口校訓 「愛鳥愛人【育ち育てる】~自由・共生を学ぶ~」

愛鳥活動から野鳥の習性や特徴の違いを知ること、自然と共生している姿を学ぶことは、人の多様性を理解し、子どもが「自分 らしさ」の実現へ向かう意欲と自分の行動の責任を自覚すること、そして仲間との協働的な学びを目指すことへつながる。

口学校教育目標

すこやかな子

進んで考える子

思いやりのある子

よさを発揮する子

口学校経営方針

「子どもが、主体的に『うごく』『つどう』『かなえる』学校の創造」

<健やかな体育成>

- ・運動機会の充実
- ・健康教育の工夫
- ·基本的生活習慣啓発

<学習環境整備>

- ・学習用具、教材、ICT 等の整備
- 図書館整備

<学ぶ力育成>

- ・できる学習への支援
- ・仲間とわかる授業
- ・ICT 活用

<協力体制>

- ・ブロック支援
- 地域人材活用
- 安全教育

<豊かな心育成>

- ・道徳教育の充実
- · 人間尊重
- ・いじめ防止

<子ども理解>

- 子ども理解等研修
- ・SNS、人権等のモラル 外部講師授業

<特別活動の充実>

- 活動内容等の工夫
- ・達成感をもたせる工

<相談体制>

- 本人面談重視
- ・SC 等と連携
- ・家庭との連携

学校研究

字らけ」の育成のために着目する表質・能力 人一人が生き生きと学ぶ授業の実現 AAR サイクルの視点で捉え直した 課題探究的な学習の推進 さっぽろっ子宣言「プラスのまほう」に基づく 自治的な活動の充実 一人一人が生き生きと学ぶ授業の実現 ◇自分たちの生活を振り返る場の設定 サイクルを意識した授業改善 学校独自の「みんなのくらし →各教科や単元における「計画を立てて学ぶこと」を意識した収組・ 毎回振り返る時間を設定する委員会活動。 組 ◇自分自身や友達のよさを認める学級活動・ →自分の考えを進んで話したリ必要感をもって誰いたりする力を 高める関わりや場の設定。 一友達や問うの人を尊重するとともに、自分も大切にされている と感じることができる[Liviねカード]の取組。 ・「家庭学習虎の巻」を活用した家庭学習の選択の幅を広げる取組。 →帰りの会等での自己有用感、達成感をもたせる工夫。 〈本プログラムの実行に向けて〉 (学校全体)。 ◇初内研修。 ◇子どもの育ちを共有。 ・児童理解研修、パートナー校。 次年度へ。 ◇学校評価。 ◇成果と課題を共有。 ・研究全大会(3月)。 (一人一人の教職員) ◇日常の授業・教育活動・ ◇日々の教材研究。 ◇各自の研修…礼教研、年次研修等。 学校關係者評值委員会。 ・パートナー初間開発後

藤の沢らしい教育活動

【小鳥の村 大運動会】

保護者の皆様も一緒に踊っ た「小鳥の村音頭」。楽しい ひと時でした。







【第66回 愛鳥祭】

学級のシンボル野鳥を決 め、願いを込めます。半世 紀以上続いています。



【オリンピック授業】

3年生がリュージュ体 験。本校卒業生には8名の リュージュオリンピアン がいます。







【歩くスキーで観察】

1・2年生は、冬にグ リーン広場で歩くス キーをはき、自然と親 しむ活動をします。



校章



- ■白い五角の形は巣箱を表し、二羽の金 色の小鳥は幸福と平和を物語っていま す。
- ■白い色は、北海道の雪と清純を表し、 赤い色は情熱と真心を意味します。
- ■金色は黄金、すなわち一番…世界一の よい子を表します。

学級編成(6月1日現在)・ 教職員

1年1組	20名	校長	安藤	九一
1 ++ 1 並且	20石	教 頭	髙野.	京一郎
つ左1如	16名	教 諭	伊藤	まゆみ
2年1組	10石		樫山	和枝
2左1∜□	11.7		小松	絵理
3年1組	11名		大野	梨乃
A 1 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1		畠山	陽
4年1組	15名		石澤	賢一
	105		髙橋	裕章
5年1組	19名		種谷?	富茂華
			丸山	美記
6年1組	16名	養護教諭	西川	真生
		〃(育休)	原田	真優
特別支援こころ学級	5名	学校事務	上山	建人
計	102名	用務員	松岡	裕司
	102-1	校務助手	野呂	愛

PTA

<本年度のPTA役員>

山岸 慎 会 長 副会長 渡辺 由香

// 瀬川 仁美 //

陣内 麻友美 書 記

濱本由香里 //

会 計 田村 沙紀 伊藤 まゆみ(T) //

会計監査 ピッカリング里英

干場 真弓 // 顧問 安藤 九一 ■テーマ

子どもの健やかな成長を願い、 ともに高め合うPTA

■運営の重点

子どもの健全育成のための効率 高野 京一郎(T) 的で主体的な活動に取り組む

学校のあゆみ

<丸重	吾時	代	
-----	----	---	--

大 3.4.1 石山尋常小学校付属特別教授場として開校

大 6.4.1 丸重吾尋常小学校と改称 昭22. 4. 1 豊平町立藤の沢小学校と改称

<オカパルシ時代>

昭23.10.3 校舎、藤野693番地の2に移転 昭31. 5.17 藤の沢小学校小鳥の村が開村 昭32. 5.14 小鳥の村教育が北海道知事賞を受ける 昭33. 5.14 小鳥の村教育が農林大臣賞を受ける

昭34. 5. 9 第1回愛鳥祭を挙行

昭34.12.20 小鳥の村教育が文部大臣賞を受ける

<藤野台時代> ~旧校舎時代~

校舎、石山528番地に新築移転 昭35. 8.22

昭36.5.1 豊平町の札幌市合併により札幌市立藤の沢小学校と改称

昭39.10.23 開校50周年記念式典挙行 昭43. 6.25 三笠宮妃殿下 小鳥の村ご来村 昭59. 5.12 小鳥の村音頭制作発表 昭61. 5.11 小鳥の碑寄贈される

<藤野台時代> ~新校舎時代~

昭61.12.22 校舎全面改築に伴い、児童新校舎に移る

平 6. 7.18

平 7. 7.25 第6回全国緑の少年団全国大会北海道代表として参加

平 9. 2. 9 金管バンド東日本大会推薦出場 平11.12.30 学校坂歩道ロードヒーティング設置 小鳥の村開村50周年記念 平18. 5.16

平20. 5.13 愛鳥祭50周年記念

平22. 2.25 吉野幸男氏より小鳥の村音頭CDを寄贈される

特別支援学級「こころ」開級 平23.4.1

平24. 9.14 開校100周年記念教育実践発表会開催 平25.10.10 開校100周年記念式典・祝う会

平28.3.18 第100回卒業証書授与式举行

令 2. 2.28 新型コロナウイルス感染症による臨時休校

令 2. 4.14 新型コロナウイルス感染症による臨時休校 令 3.10.10 第44回全国育樹祭式典参加

令 3.11.26 開放図書館40周年記念事業

令 4. 7.15 学びを確かめる会

令 5. 8.25 開校110周年を祝う児童集会

令 6. 6.20 さっぽろっ子自治的な活動「みんなで交流できたで賞」受賞





